

TAKE FREE

管理員さんのコーヒーブレイクのお伴

管理員カフェ

Kanriin Cafe

Vol.9

January 2012

1

マンション管理連載：

マンション管理ダイアリー

管理員検定が
生まれるまで

私の仕事を紹介します

管理員さんにインタビュー

ユニオン・シティサービス(株) 管理員 長沼 作さん

FBB 法律相談所

管理規約の改正

こんなことがありました

困った入居者

井戸端会議 年金シリーズ

年金受給資格

簡単おつまみレシピ

大根と紅ショウガのミルフィーユ



マンション 管理士日記

Vol.3

テーマ：「マンション管理員検定」 が生まれるまで

宅建やマンション管理士などの資格試験受験界の有名講師・大澤茂雄先生によるマンション管理に関わるエッセイ連載スタートです。マンション管理士から見た旬の話題とオリジナリティあふれる大澤節をお楽しみ下さい！

マンション管理士連載

謹賀新年

新しい年。さてなにか新しいことを始めましょうか、と最初は気合が入っていても、とくなく新しいことを始めるとなると意外とたいへんで、やってみたらやってみただけ思いもよらない苦労があったりするわけでした。

まさに産みの苦しみ。そんな苦労をたっぷり味わいつつ、じつは昨年、私の“戦友”ともいうべき人が、マンション管理業界にあたらしい動きを巻き起こしたのであります。その人の名は日下部理絵さん。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、一昨年、一般社団法人マンション管理員検定協会を立ち上げ、そして昨年9月25日に第1回「マンション管理員検定試験」を実施したのであります。

誕生秘話

彼女との出会いは「首都圏マンション管理士会」です。そこに研修計画委員会なるものがあ

りまして、生業が講師なもんですから、おもしろそうだと思って顔を出してみたら、その会の委員長が日下部さんでした。マンション管理士向けにいろいろな研修を企画するのが委員会の役目です。日下部さんとの出会いのその後、あれは確か3年くらい前だったでしょうか、マンション管理会社でのフロント業務やコンプライアンス業務の経験のある彼女がふと「マンション管理の質の向上をはかる上で、肝となるのは、現場に最も精通しているマンションの管理員さんだと思う。管理員さんが気持ちよく働いてくれるマンションが、やっぱり一番いいと思う。だって、マンション管理は、人材サービス業だからね。」というようなことを言ったのであります。

マンション管理 に愛を

かくして検定試験の立ち上げ。検定受験という目標を掲げることによって、マンション管理のことをもっと世の中の人に知ってもらいたい。もっと親しん

でもらいたい。どうせならもっと素敵なマンション暮らしを。そんなことを、語り合ったのでした。残暑が厳しかった9月。それからが産みの苦しみ。自分は理事でもなんでもないんだけど、がんばる戦友の姿を見て出版物の内容に意見を述べたり、はたまた案内チラシを配布したりと、立ち上げまで微力ながらお手伝いをさせていただきました。第1回検定試験は、じつに1,352人の方が受験申込してくださったとのこと。ありがたく嬉しいことです。ちなみに第2回は3月20日(祝)に実施だそうです。現在申込受付中で、詳細は一般社団法人マンション管理員検定協会(電話03-3524-8150)まで。検定以外にも会員制度があり、管理員同志の交流会やスキルアップを図るための勉強会などを実施しているとのこと。とはいえ、まだはじまったばかりの検定試験。きっとこれからもいろんな試練や乗り越えなければならぬ壁が待ち構えていることでしょう。そんな次第ですので、皆さま、ぜひ暖かく見守っていただけると幸いです。

プロフィール
大澤 茂雄



マンション管理士
宅建ダイナマイト合格スクール代表
<http://www.t-dyna.com>

1986年日本大学卒業後、店舗設計&デザイン会社に就職し、マーケティング・リサーチ業務に携わる。

1987年に宅建試験受験。

1988年に某資格試験受験スクールに宅建講師として入校。先生らしくない先生を目指し、いきなり人気を博す。以来一貫して「熱き現場」の教壇に立つ。

2004年に独立。「個」が発信し「個」が選択する時代の新しいスクール「宅建ダイナマイト受験倶楽部」を立ち上げ、2005年よりマンション管理士としても活動開始。

著書：「世界一おもしろいぶっちょ宅建」(全4巻)とりのり書房
「宅建受験小説・女子大生ナナミの挑戦」ばる出版